

陶芸・古美術オークション結果速報！

落札総額 2億 3,978 万 5 千円！

—古美術・陶芸にブームの兆しか。エスティメート下限から 2 倍近い伸び率—

当社子会社、Shinwa Auction 株式会社は、今期第 1 回目のオークションとなる「近代陶芸／古美術／近代陶芸 Part II オークション」を、7 月 3 日に開催いたしました。落札合計金額、2 億 3,978 万 5 千円（落札率 84.86%）と、予想を大きく上回る結果となりました。昨年と同様のオークション（2020 年 7 月 11 日開催）と比し、約 268%増となります。

今回の古美術オークションでは名立たる人物の作品が多く出品されました。宮本武蔵、長次郎、光琳、藤原俊成などですが、その中でも長次郎の「黒茶碗 和哥」は、落札価格 4,200 万円、魯山人の「濡額 山紫水明楼」は、落札価格 1,150 万円となり、予想落札価格の 2 倍以上となりました。

千利休は、侘び茶の精神や美学を兼ね備えた茶碗を生み出すために、樂茶碗を瓦職人であった長次郎に指示し創造させました。特に黒茶碗は一子相伝で伝えられており、小さな内窯で一碗ずつ焼き上げられ、明らかに他の国焼茶碗とは一線を画しています。長次郎の茶碗は、千利休の侘び茶そのものであるといえましょう。

宮本武蔵は、二刀流の剣士であったことは有名ですが、書画もよくしたことでも有名です。自身の武道の奥義を説いた「五輪書」でも、書画などの諸芸に関わることも兵法を鍛錬するものであると述べています。

以下主な落札結果です。

LOT.140 長次郎 「黒茶碗 和哥」



- H8.4×D10.8cm

江岑宗左書付

覚々斎添幅（32.8×46.2cm、軸装：119.0×54.4cm、紙本、即中斎書付）

即中斎書付

『某家所蔵品入札目録』掲載 四八 大阪美術倶楽部 / 昭和 12(1937)年【目録付】

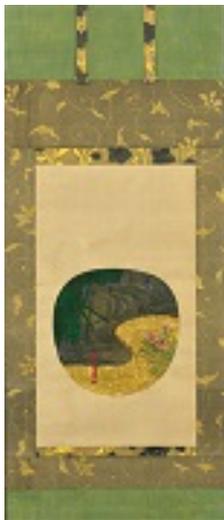
- 落札予想価格：1,000 万円 - 1,500 万円
- 落札価格：4,200 万円

LOT.157 宮本 武蔵「孤雁独嘯図」



- 89.8×27.3cm (152.7×34.2cm)
紙本 軸装
吉川英治箱
「宮本武蔵展」出品 大阪大丸 / 昭和 34(1959)
年
『随筆宮本武蔵』掲載 1957 (昭和 32) 年(六興出版 / 吉川英治著)【本付】
- 落札予想価格：300 万円 - 500 万円
- 落札価格：1,200 万円

LOT.160 光琳「水辺芦撫子図団扇」



- 23.3×22.3cm(129.6×44.7cm)
紙本 軸装
萬野美術館旧蔵
「開館四十周年特別企画 萬野コレクションの名品一挙公開 琳派と茶道具」出品 サントリー美術館 / 平成 13(2001)年
『栗山家愛藏品入札目録』掲載 三八 東京美術倶楽部 / 昭和 10(1935)年
- 落札予想価格：1,500 万円 - 2,500 万円
- 落札価格：2,700 万円

LOT.215 富本 憲吉「金銀彩・四瓣花飾筥」



- H11.5×W14.5cm
1960（昭和35）年、1961（昭和36）年作
高台内に描き銘「富」（二つ）
共箱
「富本憲吉作陶五十年記念展」出品 日本橋高島屋 / 1961（昭和36）年
- 落札予想価格：1,000万円 - 1,500万円
- 落札価格：1,000万円

LOT.218 北大路 魯山人「濡額 山紫水明楼」



- 35.5×77.3cm
1915(大正4)年作
「北大路魯山人展」出品 日本橋高島屋他 / 1997(平成9)年【図録付】
『北大路魯山人作品図録』掲載 No.180(徳間書店)
『魯山人の世界』掲載 P.56(日本経済新聞社)
- 落札予想価格：300万円 - 500万円
- 落札価格：1,150万円

Shinwa Auction の次回オークションは7月17日土曜日午後2時からとなり、近代美術／近代美術 Part II オークションが開催されます。出品物には杉山 寧「作品」、エスティメートは3,000万円～4,000万円、草間 彌生「PUMPKIN - BLACK」、エスティメートは1,500万円～2,500万円、Backside works. 「DADA」、エスティメートは100万円～150万円などがあります。詳細は、<https://www.shinwa-auction.com/course/schedule04/>まで。

